

こんにちは 和田あき子です

みなさんのご支援で県議会に送っていただき、4期目がスタート。5人の共産党県議団になりましたが、これからもご意見・ご要望をお聞きしながら全力で頑張ります。

リニア関連の現地調査

リニア関連工事の残土を利用した大規模盛り土計画は、県や地元の中川村も承認していないのにJR東海が勝手に事業を進め、不信が広がっています。



中川村 半の沢の現地調査

埼玉県の夜間中学視察

文部科学省は、中学を卒業できなかった人だけでなく、学びなおしたい人、日本語を学びたい外国籍の人のために、都道府県に夜間中学の設置を打ち出しています。

埼玉県で開校された夜間中学を視察し、大変参考になりました。



埼玉県庁にて夜間中学開設の説明を受ける

安定的な種子生産・供給体制のために

長野県らしい種子条例制定(裏面参照)とともに、基盤整備や後継者づくりなど種子生産体制の充実を求めました。



長野市信田 種子センター視察

今年度は、環境文教委員です。

環境委員会

アスベストが使われている建築物等が老朽化し改修工事や解体作業が行われるが、飯田市の保育園のようにアスベストが使われていることを知らなかったなどとして、工事前の申請や対策を怠った事例を示し、アスベストの飛散などによる健康被害を防ぐ対策を再度徹底するよう求めました。

長野市の資源再生センターや松本市の産業廃棄物処理施設で火災が相次いで発生していることに関して質問。原因の解明は不十分ですが、スプレー缶も原因と考えられます。環境省は平成27年に、スプレー缶は穴をあけずに回収すること、専用処理施設で処理をすることが望ましいと通知を出しています。しかし予算措置がないので、専用処理できず県内70自治体は家庭等でスプレー缶に穴あけをしている状況です。製造者責任も含め、安全面から今後も考えていく課題です。

文教委員会

教育長は、新たな高校入学者選抜制度(入試制度)は、より高校の特色をわかりやすく示して「行ける高校」から「行きたい高校」へ転換するものと発言して、2021年度から(現在の中学1年生から)入試制度変更を予定しています。

2020年度には大学入試制度も大きく変更されます。その内容にも問題があるなかで、大学と高校の入試制度を連続して変更するのは、生徒や保護者・学校現場の教職員の負担が増え、混乱がもたらされることを指摘し、高校入試制度の変更を性急に進めるべきではないと質しました。



(左から) 和田あき子、山口のりひさ、もうり栄子、両角友成、高村京子の各氏
(5月14日)

県民要求実現へ全力でがんばります

改選後の県議団が5人でスタートしました。

交渉会派でなくなったことや代表質問ができなくなったことは残念ですが、道理ある積極的な提案をさせていただきながら、フットワーク軽く地方議員団の皆さんとも協力し合い、県下各地に足を運び、県民要求実現のために、力いっぱい頑張っています。

この間、臨時議会、6月議会がありましたが、意見書など私どもが提案させていただいたことが、全体の合意となったこともあり一歩一歩進んでいることは嬉しいことです。一層頑張っていますのでよろしくお願い致します。

県議団長 もうり栄子

新しい所属委員会は以下の通りです。1年間この体制で奮闘してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

もうり栄子議員…総務企画警察委員

高村京子議員…県民文化健康福祉委員・障がい者施策推進協議会委員

和田あき子議員…環境文教委員

両角友成議員…危機管理建設委員・議会運営委員・広報委員

山口のりひさ議員…農政林務委員・決算特別委員

日本共産党県議会報告

No. 1 2019年8月【2019年6月定例議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行/日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室
TEL 026-237-6266 (直通) FAX 026-237-6322
E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp ホームページ <http://www.jcpnagano-kengi.jp/>

